
札幌大学客員教授に作家 井上ひさし氏を招聘します。

札幌大学では作家 井上ひさし氏を客員教授として招聘します。招聘期間は、平成19年4月1日～平成20年3月31日となります。

文化学部では、井上氏の企画による「アート・プロデュース論Ⅰ・Ⅱ」を平成19年度に開設し、井上氏はアート・プロデュース論Ⅱで集中講義を担当する予定です。

【井上ひさし氏 略歴】

1934年生まれ、山形県出身。日本ペンクラブ会長。劇団「こまつ座」代表。著書に「井上ひさしと141人の仲間たちの作文教室」など。

札幌大学ではジャーナリストの和多田 進氏を客員教授として招聘します。招聘期間は、平成19年4月1日～平成20年3月31日となります。

和多田氏は、井上ひさし氏の企画による文化学部開設科目、アート・プロデュース論Ⅰを担当する予定です。

【和多田 進氏 略歴】

1945年、北海道生まれ。「週間金曜日」初代編集長、日本聞き書き学会理事、荒木経惟『日本人ノ顔』プロジェクト代表、ポータルサイト「北海道人」のメディア戦略室長。著書に「横撮り——荒木経惟の撮影現場」、「ドキュメント帝銀事件」ほか。